



千葉市中央公園 JR千葉駅前大通りを10分ほど歩くと、曲がり角にあります。普段は市民の憩いの公園ですが、メーデーや、各種集会にもよく利用されています。「中央区ふるさとまつり」では、地域団体や市民グループなどが模擬店、歌、踊り、楽器などのステージイベントとして使うなど、市民の利用度が高い公園です。

(写真・文 七里)



千葉県版
NO. 395
2021年5月15日

発行所
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
千葉県本部

〒262-0032
千葉市花見川区
幕張町4-524-2
千葉民医連

事務センター203
電話
043-215-7521

FAX
043-215-7522

「千葉県版」編集部
連絡先
七里一司
電話・FAX
047-314-8714

総選挙勝利と結 んで同盟活動の 躍進を！



国賠同盟
千葉県本部長
中央本部副会長
小松 実

コロナ禍のもと、中央本部は3月・4月と連続して、リモートによる三役会議を開催してきました。

そのなかで、4月1日から5月31日までを「コロナ禍に打ち勝ち総選挙等勝利のための同盟躍進期間」として設定、同盟活動を前進させる意思統一をしました。

課題は、①会員拡大、国会請

願目標達成②選挙活動と同盟活動(会員拡大、署名獲得)を結びつけて取り組む③財政活動の強化、の三点です。すでに、全国各ブロックでは、その意思統一の会議が行われ、取組みが始まっています。

千葉県本部でも、「躍進期間」に会員、署名の自主目標達成を意思統一。千葉市支部では、会員拡大目標を140名に引き上げ、対象を明らかにするとともに入会の訴えと申込書を送付する活動が始まっています。

先の知事選では、支持拡大の活動のなかでクリスチャンの方とつながりができ、その方の手記を今月号から転載させていただいています。選挙と同盟活動が結びついた形です。

コロナの感染拡大が引続き深刻な事態ですが、総意・工夫を凝らして、同盟躍進と総選挙勝利、新しい政権実現を勝ち取りましょう。

治安維持法同盟

千葉県本部

事務局から

4月20日、第8回県本部理事会在開されました。議案と報告事項は次の通りです。
はじめに、小松実会長から4月13日に開かれた中央本部三役会議の報告がされ、兵庫や静岡など会員拡大で奮闘している取組みが紹介されました。

1、会員拡大

▽中央提起の「コロナ禍に打ち勝ち総選挙等勝利のための同盟躍進期間」に呼応した取り組みをする。
▽千葉市支部は、入会のお誘いを作成し対象者に郵送、気楽に声を掛け入会を勧め、今月目標の半分を拡大しようと決めている。

2、国賠署名

▽国会請願行動は、5月12日、千葉は午前10時30分に衆院第二議員会館入口に集合。
▽署名は300筆の束とし、作業は5月11日に行う。

3、映画「伊藤千代子の生涯」

千葉県実行委員会

▽4月26日、午後2時より自治体福祉センターで、団体・個人を結集した実行委員会(仮称)準備会の立ち上げを行う。当日の議題は、会の名称、任務、体制など。
▽実行委員会(仮称)立ち上げは、6月7日(月)午前10時30分からを予定。

4、県女性部

▽4月17日、浦安市でDVD「自由はこうして奪われた」治安維持法10万人の記録」上映会を開催。24名参加(募金1

万4百円、署名3筆、感想文3名、書籍9冊、映画製作協力券14枚)、斎藤和子、浅野史子さんが挨拶。

5、支部活動

▽東葛支部、5月20日(木)午後1時より、交流・学習会を計画。「治安維持法と伊藤千代子」を講演、講師・竹内壮一支部長。

6、報告事項

▽第48回県本部総会、5月下旬を予定。
▽4月26日、中央本部の全国常任幹事会が開かれる。
▽同盟の全国大会は1年延期し、来年6月に開催。
▽4月14日、県本部三役会開催、次回理事会提出の議案等を審議。
▽4月14日、4月号「不屈」発送。参加者は、植村恵美子、松永悦子、細沼敬二、小松実、高橋妙子、小松敦、七里一司の各氏。

(次ページにつづく)

房総



澤地久枝氏は、『人間の条件』の著者・五味川純平氏が「この国の政治が侵略戦争であった歴史さえ否定しようとし、人びとがその風潮に流されてゆくことをはげしく怒っていた」と書いています(澤地久枝・著「私が生きた昭和」)。五味川氏は、中国の東三省時代、第一次世界大戦の終わり近くに満州で生まれています◆私が、映画「人間の条件」に出会ったのは16歳のときで、身震いするような感動をうけました。「人間の条件」の「梶」は、国策会社に就職、「特殊工人」とよばれた強制連行の中国人労働者の監督を担当する。この仕事で「梶」は、憲兵の「特殊工人」斬首刑に立ち会う場面がある◆五味川氏は、「あの戦争の時代、どんなに罪深く、われわれ(日本人)がどのような犯罪的であったかを告白すべく、わたしは本を書かずにはいられたかった」といっています◆侵略戦争の酷さを痛感させる映画でした。

(七)

同盟員拡大

会員到達431名に

4月は、千葉市支部で7名、また、伊藤千代子講演会参加者が2名、女性部の集い(DVD上映会)参加者が1名など11名が加入されました。退会者は2名。会員到達は431名となりました。

4月7日、柏市

矢澤英雄 10筆

4月7日、千葉市緑区

荻原勝利 10筆

4月7日、千葉市花見川区

匿名 4筆

4月12日、柏市

藤田廣登 44筆

4月12日、日本共産党

千葉県委員会

4月14日、船橋市

信夫彦哉 5筆

4月14日、南房総

長瀬一成 10筆

4月14日、市川市

辻隆郎 9筆

4月14日、四街道市

新村トシ 10筆

4月14日、横芝光町

本多良 2筆

4月14日、千葉市若葉区

山崎義貞 7筆

4月14日、市川市

秋元稔 10筆

4月14日、浦安市

池原登美子 10筆

4月17日、浦安市

匿名 3筆

(前ページにつづく)

7、理事会などの今後の日程
▽三役会と「不屈」発送は、5月11日(火)、6月11日(金)。
▽理事会と犠牲者名簿編集委員会は、5月17日(月)、6月15日(火)。

ときのものです、説明版によると「シャルル ドウ ゴール」という名前で、作出国はフランスです。芯の渦巻く整った花形と藤紫色がひととき美しく、ブルー系の香りがしていました。

(写真と文 七里一司)

国会請願署名

次に掲載させていただく方は、4月2日以降に返送してくださいです。心から感謝申し上げます。

4月2日、

千葉市支部 63筆

4月3日、船橋市

沢田洋一 10筆

4月3日、流山市

匿名 5筆

4月3日、千葉市若葉区

長谷川みどり 2筆

4月7日、千葉市緑区

荻原勝利 10筆

4月7日、千葉市花見川区

匿名 4筆

4月12日、柏市

藤田廣登 44筆

4月12日、日本共産党

千葉県委員会

4月14日、船橋市

信夫彦哉 5筆

4月14日、南房総

長瀬一成 10筆

4月14日、市川市

辻隆郎 9筆

4月14日、四街道市

新村トシ 10筆

4月14日、横芝光町

本多良 2筆

4月14日、千葉市若葉区

山崎義貞 7筆

4月14日、市川市

秋元稔 10筆

4月14日、浦安市

池原登美子 10筆

4月17日、浦安市

匿名 3筆



映画「伊藤千代子の生涯」の政策支援と上映会の成功を



国賠同盟千葉県本部 事務局長 小松 敦

4月26日、「映画『伊藤千代子の生涯(仮)』千葉県実行委員会」発足の打ち合わせが千葉市



映画「伊藤千代子の生涯」 千葉県実行委員会発足準備会

で開催され、国民救援会など7団体の代表や個人が参加しました。

主催者を代表して国賠同盟本部の小松実会長が、「多くの人に映画を見ていただきたい」その思いから実行委員会準備会を開催しました」と挨拶。

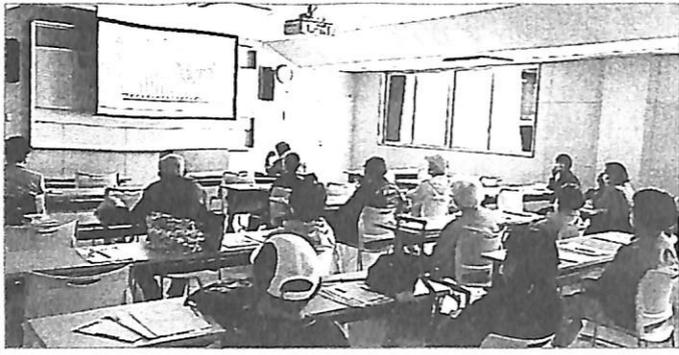
「伊藤千代子」紹介DVDを視聴後、桂壮三郎総監督から映画製作の状況が報告されました。「キャストイングもほぼ決まり、伊藤千代子を演じる主演女優は千葉市在住の25歳の方で、千代子が生きた時代の環境・状況を知ってもらっている」と語りました。

同映画の原作・著者の藤田廣登さん(柏在住)は、「私たちの映画のスポンサーは勤労国民一人ひとりです」と映画製作資金と全国800ヶ所での地域上映会を呼び掛けました。

参加者からも、「女性党員1号の伊藤千代子さんを映画で見れることにワクワクしている」「決して100年前の話ではない。本当にタイムリーな企画」など

千葉県女性部のページ第1回 ちよっと聴いてよ!

県女性部の初企画の上映会、NHK ETV特集「自由はこうして奪われた」治安維持法10万人の記録」4月17日に浦安にて開催され、緊急事態宣



言のニュースが報道される中、24名の参加がありました。会場の浦安では、昨年4月に

同上映会を予定していましたが、緊急事態宣言で会場が休館し、延期が余儀なくされていま

上映前に、浦安の七里一司さんより「治安維持法国賠同盟の中央本部が取材に協力し、2018年8月18日の深夜11時からNHKで放映されたこと」などの紹介を行いました。



紹介を行いました。

上映後の参加者からの質問・意見では、現代と治安維持法を対比されながら観られた方から「国家権力の恐ろしさ、脈々と現政権は受け継いでいる」「戦後は終わっていない。ドイツと日本の戦後処理が違いすぎる」「色々なことが全部つながった」「自分の記憶との整理ができた」「宗教家についてはふれられていない」などの感想や「共謀罪の沖縄での適用」などの質問が寄せられ、警笛が鳴り響いているようでした。

期待の声寄せられました。最後に、実行委員会「結成の集い」を6月7日(月)午前10

小林多喜二が何度も訪れた築地小劇場の跡を見る

3年前、「没後85年多喜二ウォーク」に参加したとき、説明をしてくれた藤田廣登さんが築地小劇場跡を案内してくれました。

今回はひとりでこの地を訪ねてみました。所在地は、京橋区築地2丁目(東京メトロ日比谷線築地駅)からほど近いところにあります。

築地小劇場は、土方与志と小山内薫が1924年(大正13)に開設した日本初の新劇の常設劇場です。収容人員400人、公演と同時に俳優の養成にも力を入れ、千田是也、滝沢修などのすぐれた俳優を輩出しました。プロレタリア作家同盟大会な

時から、自治体福祉センター4階会議室で開催することを決めました。

でも開かれ、小林多喜二は何度も訪れていたという。多喜二虐殺抗議の「労働葬」は、同劇場で1933年3月15日に開催されましたが、官憲の妨害で解散させられています。

劇場は、1945年(昭和20)5月の大空襲で焼失しました。跡地には「築地小劇場跡(1924・1945)」の標識(写真)がはめ込まれています。

築地1丁目には、建物は建替えられましたが多喜二を虐殺した築地警察署があります。



(写真と文 七里一司)

県女性部長斉藤和子さんのあいさつでは、伊藤千代子さんの劇映画「伊藤千代子の生涯」が紹介され、戦前、何が起



県女性部長 斉藤和子 紹介する

こり統括されていったのか。治安維持法で国民を弾圧した独裁を許さない。連帯の輪を大きく広げ、みなさんと力を合わせ、平和と人権をまもる発展させる取り組みをとの呼びかけに会場から大きな拍手が起きました。

最後に、県女性部事務局長の高橋妙子さんより、資料袋に入っている



浅野ふみ子さん日本共産党県副委員長のあいさつでは、「私達にできること」浅野ふみ子さん

①伊藤千代子さんの紹介。②映画の普及券を広げるためのお願い。③「治安維持法犠牲者に国家賠償の制定を求める請願署名」を5月11日に国会へ届けるため、署名協力の呼びかけ。④治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟の大会のお知らせパンフレットの紹介。⑤感想文と募金の訴えを行いました。



父・細沼長次郎

刺繍の仕事は、劇場の緞帳、歌舞伎界の刺繍、相撲界の化粧まわし(横綱、柏戸関の化粧廻しも手掛けた)、(横綱になると化粧まわしを三枚作る、土俵入り時、二人引き連れて土俵に上がる、露払いと、太刀持ち、化粧まわしも同じ、化粧まわしを締めて土俵入りをする)を作ったと聞きました。



国賠同盟
千葉県本部理事
細沼敬二

私 細沼の 歴史探訪 (1)

私と友人と昔話の中で私の過去の思い出を話していたら、友人の方が是非その歴史話を文書にして書いてくれますかと頼まれ、一度は断ったが私も自分の生い立ちを調べてみようかと思ひ細沼家、親父のたどった道をたどり文書にしようと思ひました。

私は昭和18年に東京都台東区竜泉寺町で父・長次郎、母・ケイノの五人目に生まれる、兄弟は(男三人、女三人)の五番目次男です。(女、男、女、女、男、男)長女は早くに他界。

父、細沼長次郎

明治三十一年生まれ
昭和四十七年に
七十四歳で死去

父は竜泉寺で生まれ、東京のどこで刺繍を学んだか分からないが、竜泉寺町で刺繍業を開業した。刺繍の技能も名前もうられて刺繍の腕も上げ、弟子をとるまでになり、弟子も6人、「男三人、女三人」を取り住み込みで育てる。

「自由はこうして奪われた」
「治安維持法10万人の記録」
—上映会—
参加者の感想文

「上映会」では、参加者の皆様から募金10400円、映画「伊藤千代子の生涯」製作協力券14枚、書籍普及9冊、そのほか国会請願署名をしていただくなど多大なご協力を頂きました。ありがとうございます。

次に参加者から寄せられた感想文をご紹介します。

★「治安維持法」なかなか全体つかめずにいました。DVDみながら、メモしながら、いろいろなできごと(事件も含め)の関連とつながり、頭の中の整理ができました。共産党の目的から、どんどん拡大していったこと、そして、戦後の歴史の歩みを...私の周囲をふりかえるだけでも、いかにひどすぎる悪法であったか知ることができました。

今、ホンキで、ミャンマーでのニュースは、心が苦しいです。権力による弾圧、許さない闘い、黙ってニュースを聞くつらさ...。自分の足元にある理不尽との闘いをすすめるしかないわけで、できることをやらねばと思ひ知らされました。

NHKの報道にかかわった皆さんに、勇気の拍手を!

(市川市新井)

★データで読み解く。とても大事な視点だと思います。そのデータの下にも、実際にはどんな酷い事が行われたのかも想像できません。現在でも同様の性格を持った法律が作られています。

日本政府に誤りを認めさせなければなりません。NHKには、こういう良質な番組を作ることが出来るTV局であってほしいです。

(浦安市入船)

★権力の恐ろしさをまざまざ

と感した。この構造は決して過去のことでなく、現在にも脈々と流れ続けていると思う。選挙が終われば、選出された政治家や内閣の動向について、しっかりと監視していくことが国民の側に求められていることを突きつけられた思いだ。

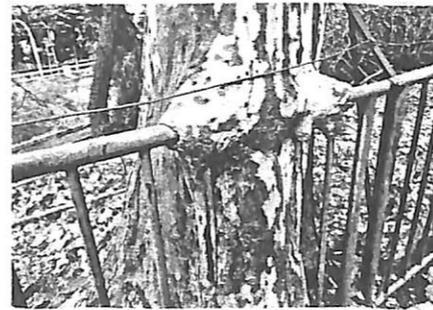
「ボーツと生きてんじやねーよ!」チヨちゃんではないが、まともで誠実、民主主義を守る政治家ばかりだったらボーツと生きていられるが、そうではない現実と切り結ぶには私達にも並々ならぬ覚悟が求められる。気力、体力、エネルギー、モチベーションを、どう維持していくかわれた番組だった。

犠牲者と実態を明らかにしようとしないうちで、企画していただいたみな様、ありがとうございました。

(浦安市東野)

すごい! 柵を飲み込んだ樹

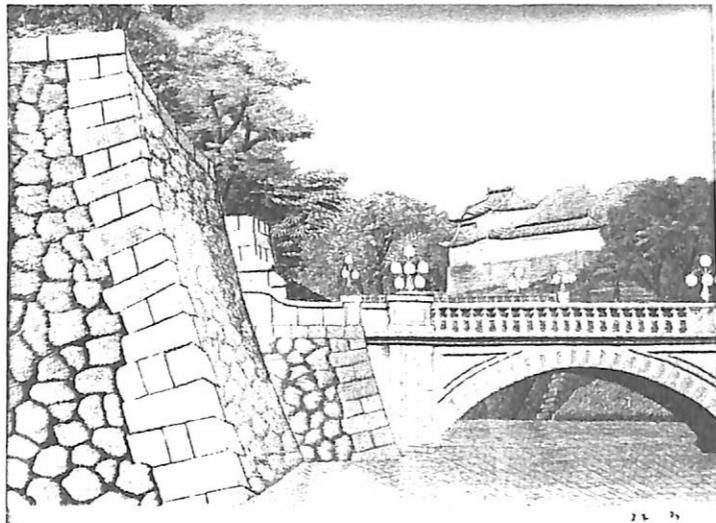
すごい樹に出会いました。柵を飲み込んでいます。人間は住まいを変えることができないけれど、樹木はそういうわけにはいかない。自らの意志で動くことができない樹木は、体形を変幻自在に変えて周辺環境に適応するのです。



柵を飲み込んだ樹

(写真と文 編集部)

ぬく姿をみました。



父・細沼長次郎の刺繍

協会から書と絵について号をいただき「笛泉」(てきせん)という名前がつきました。父は浅草生まれで浅草育ち男にとつて浅草界隈は、遊ぶところがいっぱいある中で旦那衆の仲間たちとよき時代を過ごしたであろう。

浅草竜泉寺町界隈も、戦争の雰囲気も濃くなってきた。男の弟子たちが一人抜け二人、人抜け三人も徴用でいなくなり、刺繍など市民の中で贅沢品になるので、仕事ができなくなりました。

宮内庁の仕事のことについては宮家様の東久邇宮(ひがしくにのみや)親王の女官(伊藤博文の娘)の所まで正装して仕事をもらいに行く。緊張して体が震えた家に帰ってきて話していた。三味線の胸かけなどもてがけた。また注文を受ける中で映画の松竹の字体、色、絵などに影響を受け(字、型、色、絵)など、独学で研究をし、学び苦勞を重ね、流派までに腕を磨き自分のもの

五〇年八月二六日 を忘れない

(3)

権田圭助



一九五〇年六月には、マツカサー(GHQ)が、共産党中央委員、アカハタ編集委員の全員を公職追放し、アカハタ(後継紙も含む)を発行禁止する指令を出しました。

米占領軍に対する批判はいっさい認めず占領政策違反(政令三二五号)などで、日本共産党に対する弾圧を強めました。ついで朝鮮戦争が始まり、全労連(当時)が解散させられました。

レッド・ページはまさに米占領軍、政府、財界、公安警察、マス

コミ、労組民同派が総がかりで襲いかかってきたものです。同時に旧ソ連のスターリン、中国毛沢東派による日本共産党に対する不当な干渉が行われ(五〇年問題)党内が分裂するという不幸な出来事で、レッド・ページ反対のたたかいが十分にできない事情があり苦労しました。

私はアカハタ後継紙「平和のこえ」の活動で、占領政策違反で逮捕状が出されましたが間一髪で逮捕を免れ、やむなく地下活動に入るようになりました。支援者の助けを借り、転々と住居を変え生活をしていましたが、一九五一年大井医院(現在の「大井共同診療所の前身」)の職員としてお世話になり「伊藤明」と名乗って活動することになりました。

一九六三年に大井村議会議員に立候補するときに、戸籍上の「権田圭助」で出馬し、ポスター経歴書などに「もと伊藤」と印刷し、権田と伊藤は同一人物であることをわかってもら

うのに苦労したことが懐かしく思い出されます。

最高裁で敗れてから残念な思いで、いっぱいでしたが、日本弁護士連合会(日弁連)に人権救済の申し立てができることが分り早速申し立てに参加しました。

日弁連は二〇一〇年(第二次)レッド・ページは、重大な人権侵害だとして、政府に名誉回復と国家賠償すべきとの、すば

大井村議選に出馬した際のポスターには「旧姓 いとう」の文字が



らしい勧告を出してくれました。日弁連勧告で特に注目すべき点は、今から六〇年も前に起きたものであるが、現代においても依然として、職場での思想差別があるとして、政府などの権力機関が侵害したり、推進し助長するなどの行為が繰り返されないようにするためにも過去の人権侵害の事件を認め救済してゆくことは極めて重要であるとしていることです。

私も政府に対し、一刻も早く、この勧告を受け入れさせるために、引き続きがんばりたいと決意しています。

(おわり)

九十九里漁民が詠った かるた、かぞえ節

前号で、宮崎弘夫さんの手記「九十九里闘争に参加して50年近くたった今」の連載が終わりましたが、この九十九里闘争のなかで生まれ詠われたかるた、かぞえ節がありました。

1948年、千葉県の九十九里浜一帯がGHQに接収され、在日米軍の実演演習場にされました。これに反対する漁民を中心とする住民運動・九十九里闘争が起きました。この運動は、漁民(船方)による、封建的な「網元・親方制度」に対する争議として発展しました。

この闘いのなかで生まれた「新大漁ぶし(ドカンぶし)」、「九十九里いろはかるた」、「夜明けぶし—争議ぶし」を次に紹介します。

新大漁ぶし (ドカンぶし)

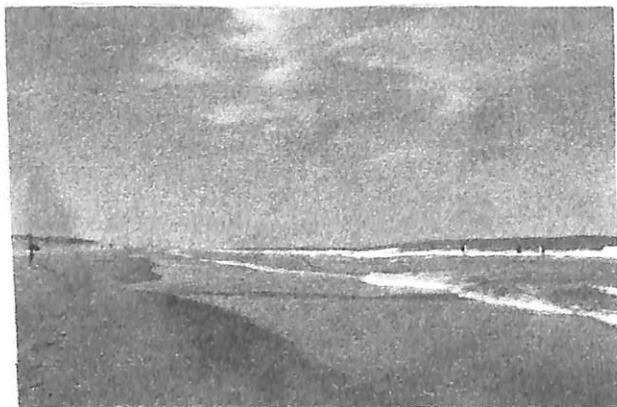
一ツとせえ ひとでなしだよ
アメリカは ジャミもよらない九十九里
浜ドカンでは コリヤコリヤ
(注)「ジャミ」とは煮干し用の小イワシのこと
二ツとせえ ふたつならんだイワシ舟 パンもぬれない九十九里
浜ドカンでは コリヤコリヤ
(注)「パン」とは、あぐり船にのせて海中に運ぶ木材道具。「パンもぬれない」とは、漁がないということ。
三ツとせえ 右も左も大困り
配給米さえとりかねる 浜ドカンでは コリヤコリヤ
四ツとせえ 四ツ五ツ子供まで口紅まねる植民地 浜ドカンでは コリヤコリヤ
五ツとせえ いつまでいるのかアメリカは いかなきやイワシがよりつかぬ 浜ドカンでは コリヤコリヤ
六ツとせえ むかしはホシカで足ふまぬ いまはウロコのかげもない 浜ドカンでは コリヤコリヤ

(注)「ホシカ」とは、江戸時代から農作物の肥料として重宝されたイワシ干しのしめ粕のこと。「干鰯」をホシカと読む。かつては砂浜いっぱいイワシが干されていたことを指している。

七ツとせえ 何かなんでもひどすぎる ひかればなしの泣きね入り 浜ドカンでは コリヤコリヤ
八ツとせえ やたらむしようにハラがたつ マネもあがらぬ九十九里 浜ドカンでは コリヤコリヤ
(注)「マネ」とは、漁獲を標知する原始的通信機。

九ツとせえ こころで一と旗あげなけりや 孫子の代までうかばれぬ 浜ドカンでは コリヤコリヤ
十とせえ とうとうドカンは鳴りやんで 民族独立 ハマ大漁 ああ大漁だね コリヤコリヤ

この「新大漁ぶし」は、軍事裁判開始直後に、片貝の共産党「カベ新聞」に貼り出された。作者は、共産党千葉県委員会の幹部と朝鮮総連千葉県本部の幹部たちが宴席を開いた際に、九十九里の漁民を応援しようとして合作されたものという。



九十九里浜

九十九里 いろはかるた

い 犬猫なみより人間なみ
ろ 論より証拠あの御殿
は 羽織の親方裸の船方
に 人情より勘定
ほ ほんとにひどいこの手当
(次ページにつづく)

(前ページのつづき)

へ下手な屁理屈通せる親方
ととつた魚も雲がくれ
ち 知恵者の多い旦那たち？
り 地窟多い勘定少い
ぬ 主もわたしも人なみに
留守は苦しい火の車
お 親方ワンマン船方ガマン
わ 分け前ゴマカス懐こやす
か 変る世の中変らぬ船主
よ よくも今まで我慢した
た 旅の船方よりつかない
れ 礼儀 人情 愛情
そ 相談するのがなぜきらい
つ つかみ勘定はもうごめん
ね 眠むつておらずに目をさま
せ
な なんでもかんでも無礼者
ら 楽じやないよおいらの仕事
む 昔のままでは通らない
う 海の男も泣くところ
み 一族だけが腹一杯
の 飲ませて丸める親方算用
を ヲンペン女も世間なみ
く 苦勞分け合う親方ほしい
や やつぱり組合は大切だ
ま 真面目な者のくえる世の中
け けとばされたりなぐられた

り
ふ フカの腹より欲深い
こ 子供のためにも明るい浜を
え エンマ様でも二号に負ける
て 手に手にとつて団結だ
あ 呆きれ果てたるわからずや
さ 催促するなあるとき払う
き 聞いてあきれる船主の頭
ゆ 勇気の足らぬ裏切者
め 明治も今も石頭
み 見事な団結最後の勝利
し 知つたかみたかおいらの力
ゑ 笑顔で暮らせる明るい町を
ひ 秘密勘定争議のもと
も 門の立派な船主さん
せ 船主の嫌うストライキ
す 進んで勝つは争議団

全日本海員組合、九十九里争
議団



九十九里浜

夜明けぶしー 争議ぶし

一つとせ 人と犬との分かれ目
だ 夜明け前だぞ九十九里 浜
は夜明けだね
二つとせ 船方なんぞと馬鹿に
すな 世直しするのだ団結で
浜は夜明けだね
三つとせ みんな一度に起ち上
がれ 自由のための戦いだ 浜は
夜明けだね
四つとせ 嫁も姑も子も孫も

乱すまいぞえ心意気 浜は夜明
けだね
五つとせ 今に見ている封建の
牙城を俺等でつぶすのだ 浜は
夜明けだね
六つとせ 無理で太った船主た
ち 流さにやなるまい血の涙
浜は夜明けだね
七つとせ 名前汚ごすぞ裏切者
は 末代までの恥さらし 浜は
夜明けだね
八つとせ やつてみせるぞこの仕
事 可愛い吾が子の為じやもの
浜は夜明けだね
九つとせ 苦しみ悲しみふみこ
えて 住みよい俺等の町つくり
浜は夜明けだね
十とせ とうとう夜が明けた九
十九里 町から村から夜が明け
た 浜は夜明けだね

全日本海員組合、九十九里争
議団

参照：日本労働年間 第27

集 1955年版 法政
大学大原社会問題研究
所